

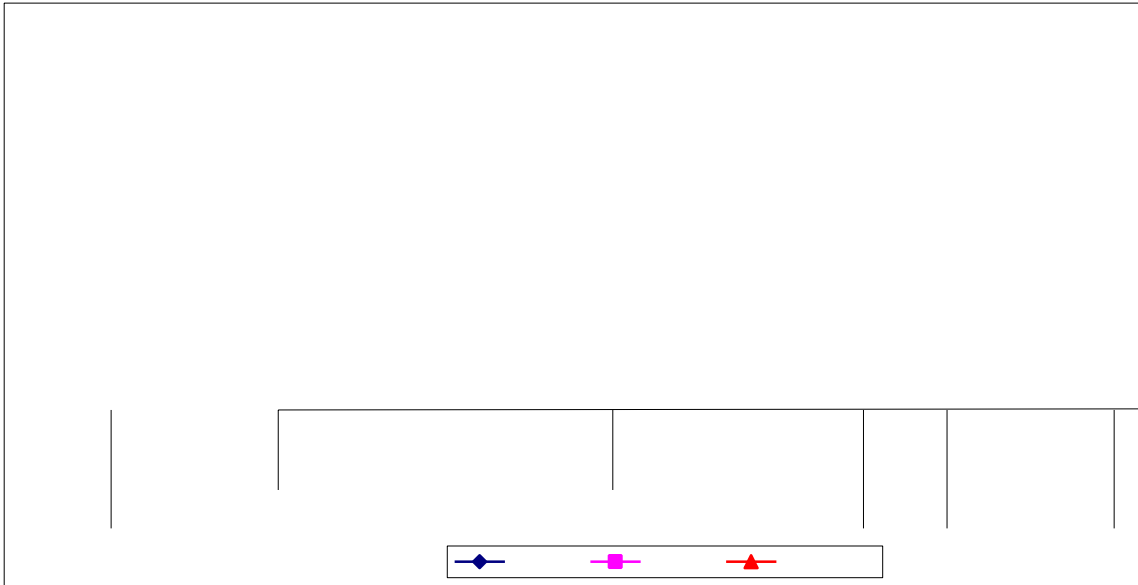


(1) 福岡県の企業景況判断 (平成24年10~12月期)

製造業 : 「下降」超幅が拡大
非製造業 : 「下降」超幅が縮小
全産業 : 「下降」超幅が縮小

年次	期	業種	前年同月比 (%)			前年同月比 (%)			
			製造業	非製造業	全産業	製造業	非製造業	全産業	
平成22年 (2010)	10 12	実績	6.8	6.8	10.4	7.7	12.8	6.6	20.1
			13.9	5.2	16.2	12.0	2.7	10.1	18.3
平成23年 (2011)	10 12	実績	9.1	10.5	8.7	11.1	0.7	8.3	19.0
			27.9	29.7	27.4	27.6	9.8	33.3	33.6
平成24年 (2012)	10 12	実績	0.8	9.5	3.4	8.0	13.5	8.5	19.1
			0.3	1.4	0.7	4.7	0.0	3.0	8.3
平成24年 (2012)	10 12	現状	8.5	12.0	7.6	10.8	0.7	13.3	14.4
			11.6	11.1	11.7	12.7	0.7	8.2	20.6
平成25年 (2013)	10 12	現状	9.8	8.9	10.1	9.4	0.7	7.5	14.6
			4.2	13.0	2.0	6.6	4.9	13.4	3.8
平成25年 (2013)	10 12	現状	7.9	16.9	5.6	9.0	2.1	14.0	9.7
			4.2	5.2	4.0	5.4	2.1	10.2	6.6

※B S I = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比



注) 調査の概要

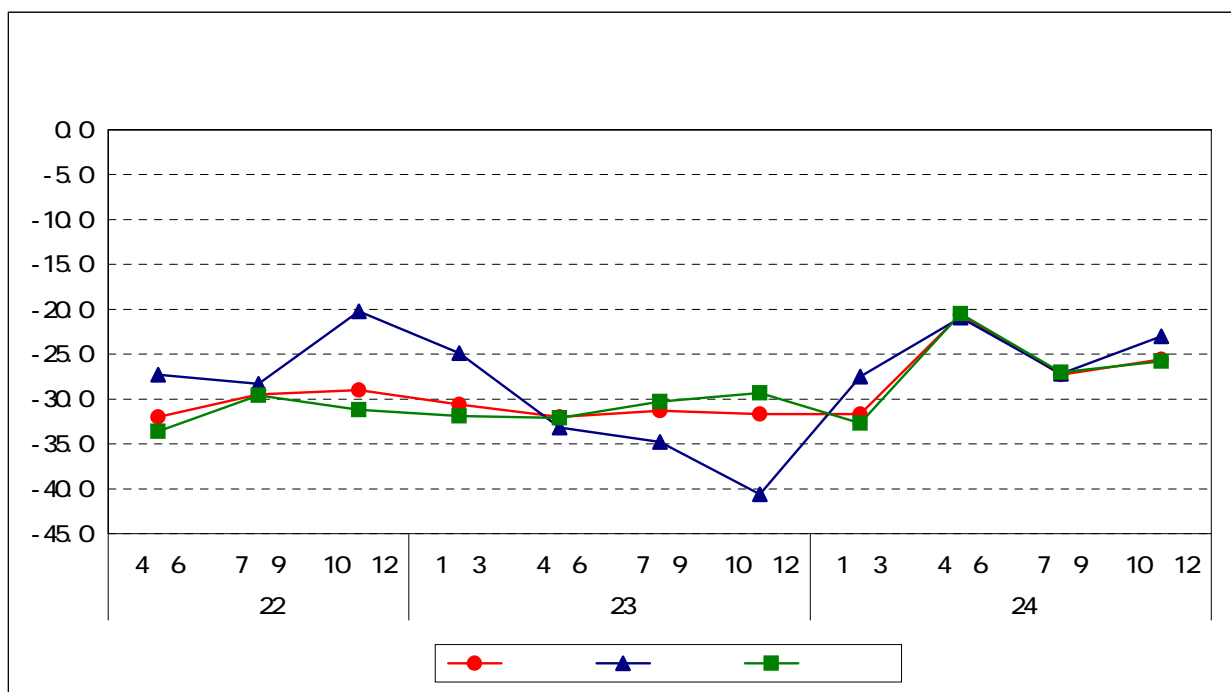
- 1) 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 3) 調査時点 平成24年11月15日
- 4) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金1千万円以上(ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の企業。
対象企業: 681社(うち、大企業(資本金10億円以上)が143社、中堅企業(1億円以上~10億円未満)が175社、中小企業(1千万円以上~1億円未満)が363社。
製造業 151社 非製造業 530社
- 5) 回収企業数 大企業142社(回収率99.3%)、中堅企業157社(同89.7%)、中小企業289社(同79.6%)
回収企業 588社 《うち福岡県分 380社(製造業 77社 非製造業 303社)》

(1) 中小企業の業況判断D I (平成24年10~12月期)

- ア 全産業 ▲25.6、前期から1.7ポイント マイナス幅が縮小
- イ 製造業 ▲23.0、前期から4.2ポイント マイナス幅が縮小
- 非製造業 ▲25.8、同1.2ポイント マイナス幅が縮小

前期比(季節調整値)

年次	期	結果	前期比(季節調整値)		
			全産業	製造業	非製造業
平成22年 (2010)			32.0	27.3	33.6
			29.5	28.3	29.6
	10 12		29.0	20.2	31.2
平成23年 (2011)			30.6	24.9	31.9
			32.0	33.2	32.1
	10 12		31.3	34.8	30.3
平成24年 (2012)			31.7	40.6	29.3
			31.7	27.5	32.7
	10 12		20.6	20.9	20.5
			27.3	27.2	27.0
	10 12		25.6	23.0	25.8

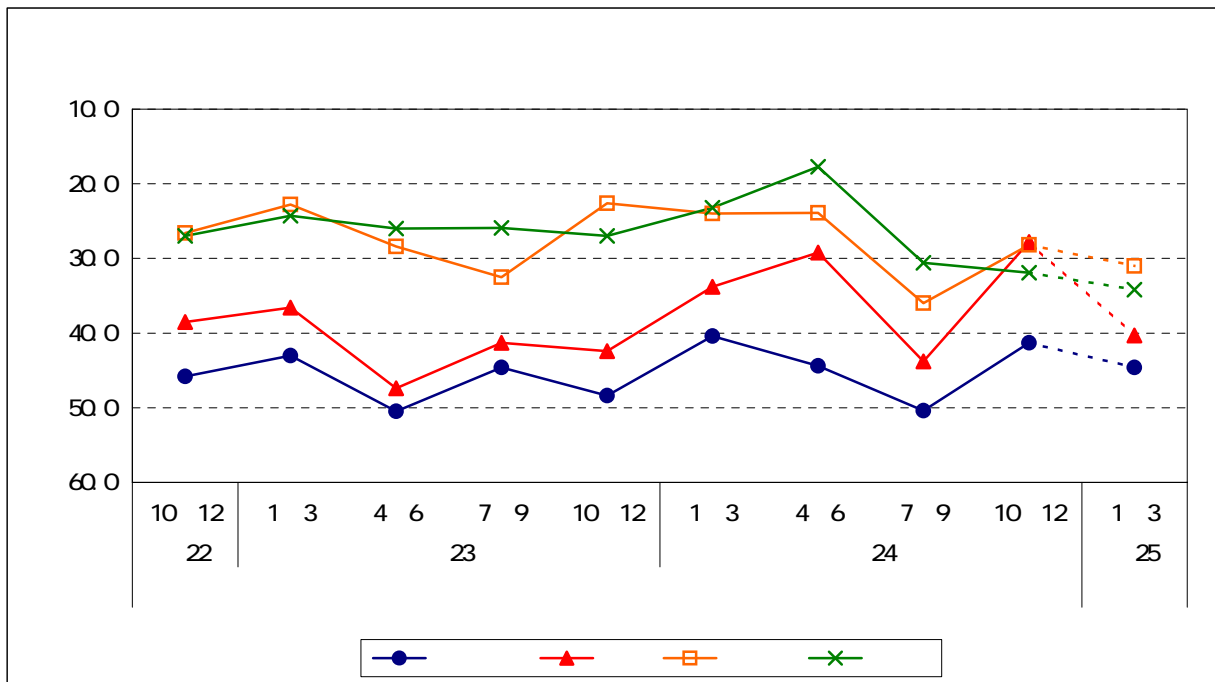


資料：第130回中小企業景況調査（2012年10-12月期）結果から、福岡県分を使用

- 1) 調査時点 平成24年11月15日
- 2) 対象期間 平成24年10-12月期の業況判断
- 3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

- ()
- (1) 24年10～12月期の概況
 前期に比べ、業況判断DIは9.1ポイント上昇し、売上DIは16.0ポイント上昇した。
- (2) 25年1～3月期の見通し
 今期に比べ、業況判断DIは3.3ポイント低下し、売上DIは12.5ポイント低下する見通しとなっている。

	10 12		45.8	38.5	26.6	27.0
2011		実績	43.0	36.6	22.8	24.3
			50.5	47.4	28.4	26.0
			44.6	41.3	32.5	25.9
	10 12		48.4	42.4	22.6	27.0
2012			40.4	33.8	24.0	23.2
			44.4	29.2	23.9	17.7
			50.4	43.8	36.0	30.6
	10 12		41.3	27.8	28.2	31.9
	1 3		44.6	40.3	31.0	34.2



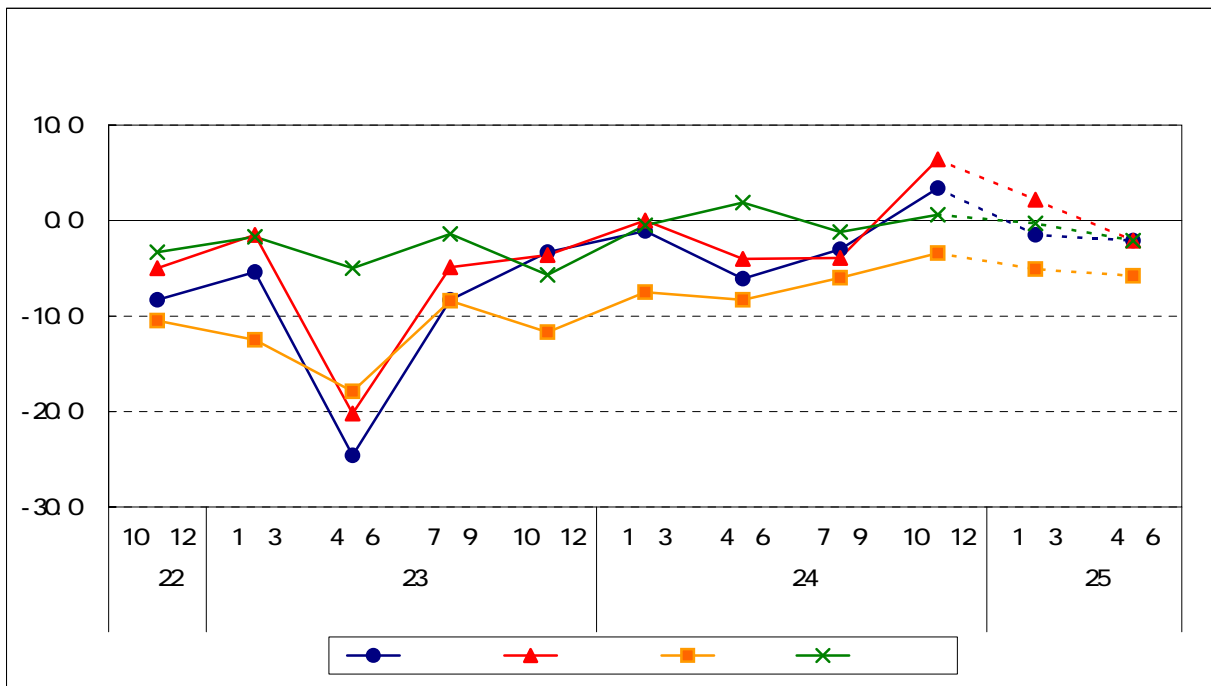
注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成24年12月上旬・中旬
- 2) 調査対象 日本政策金融公庫福岡県内5支店取引先379企業
- 3) 有効回答数 197企業 (有効回答率52.0%)
 - 製造業 (従業員20人未満) 22企業、卸売業 (同10人未満) 16企業、小売業 (同10人未満) 52企業、飲食店・宿泊業 (同10人未満) 25企業、サービス業 (同20人未満) 47企業、建設業 (同20人未満) 31企業、その他 (同20人未満) 4企業

(1) 平成24年10～12月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感： 6.4ポイント改善、「改善」超に転じた。
- イ 売上高： 10.3ポイント改善、「改善」超に転じた。
- ウ 収益： 2.6ポイント改善、「悪化」超幅が縮小した。
- エ 資金繰り： 1.8ポイント改善、「改善」超に転じた。

22	10 12		8.3	5.0	10.5	3.3
23 (2011)			5.4	1.5	12.5	1.7
			24.6	20.2	17.9	5.0
	10 12		8.3	4.9	8.4	1.4
24 (2012)			3.3	3.6	11.7	5.7
			1.1	0.0	7.5	0.5
			6.1	4.0	8.3	1.9
	10 12		3.0	3.9	6.0	1.2
25 2013	1 3		3.4	6.4	3.4	0.6
	4 6		1.5	2.2	5.1	0.3
			2.1	2.1	5.8	2.1



注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先734社（今回の回答社数328社，回答率44.7%）
地域別回答企業：福岡県268社（構成比81.7%）、福岡県外九州各県60社（同18.3%）
- 2) 調査方法：アンケート方式
- 3) 調査時期：平成24年12月1日

※景況動向はBSI方式で表示：BSIとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

(1) 九州・沖縄の業況判断 (平成24年12月)

- ・全産業 6 四半期ぶりに悪化
- ・製造業 2 四半期連続で悪化
- ・非製造業 横ばい
- ・規模別では、大企業は悪化、中堅企業は悪化、中小企業は横ばいだった。

平成23年 (2011)	実績		5	2	7	10	2	9
			13	8	17	10	13	18
			9	3	12	9	4	14
			8	8	8	2	3	12
平成24年 (2012)	実績		6	10	5	10	3	8
			5	8	3	4	2	8
			5	9	4	2	2	10
		最近	6	11	4	6	1	10
平成25年		10	15	8	6	2	14	

注) 1)回答期間：11月13日～12月13日
2)対象企業：九州・沖縄の企業 1,116社

	対象	回答	回答率
製造業	377	377	100.0%
非製造業	739	738	99.9%
全産業	1,116	1,115	99.9%

